

くすのきだより



令和7年2月28日
来迎寺小学校
3月号

子供たちへの思いあふれる来小学区

教頭 竹本 万里

放課にトラブルが続いていると報告を受けた教員は、「楽しく遊ぶ方法を知らないかも。一緒に遊んで教えよう!」と、ドッチボールに参加しました。一緒になって遊ぶ中で、トラブルを回避して楽しくする方法を子供たちに考えさせたり、伝えたりしました。回数を重ねていくうちに公平にボールを扱う、相手に譲るといった、なかよく遊ぶためのルールを学んで、遊びの後には笑顔で教室に戻っていくようになりました。教員の思いと行動が、子供たちの姿を変えていきました。

PTA活動では、令和6年度と令和7年度新旧委員の引継ぎ会が行われました。話し合いを進める姿から、来年度も子供たちのためになるPTA活動に力を貸していただけると感じました。はぐくみ隊の方からは「子どもたちが素敵なあいさつをしてくれた。とてもうれしかった。ぜひ伝えてほしい」と、わざわざ電話をいただいたことがありました。学区教育懇談会では、3町の区長様方が子供たちは町内の宝という思



【2/6 PTA新旧引継ぎ会】

いで子供たちが参加できる行事を企画してくださっていることを知りました。他にもおやじの会の企画や交通安全推進協議会の取組など、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様の来小児童に対する思いに触れる機会がたくさんありました。

このような、保護者や地域、教職員の子供たちへの思いを見たり、聞いたり、感じたりしたことで、来年度から始まるコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の活動に期待が膨らみます。皆様の思いを受けとめて、今後も職員一同で子供たちの健やかな成長を願い、よりよい教育活動に取り組んでまいります。

なお、学校における子供たちの様子や諸団体の活動は、来迎寺小学校ホームページで公開しています。ぜひとも「来小日誌」をご覧ください、日頃の子供たちの笑顔やがんばり、その他の活動を見ていただければ幸いです。



【2/18 なかよし遊び】

様々なご事情で来年度の継続が難しくなってしまうのははぐくみ隊の方、今までお力添えいただいた学校評議員の皆様、コミュニティ推進協議会の皆様、長年のご協力に感謝いたします。